



7月 くまぐみ クラスだより



令和3年 7月15日(木) 担当：上地 梨沙

梅雨も明け暑い日が続いていますが、セミの鳴き声が夏を感じさせてくれます。

7月に入り、子どもたちが楽しみにしていたプール遊びが始まりました。水着への着替えもやる気満々で「早く入りたい!」とワクワクしているくま組さんです。水が好きな子は、ワニ歩きやフープくぐりなど、顔に水がかかっても平気!積極的に楽しんでます。水がちょっと苦手な子は、顔に水がかからないように遊んでいます。少しずつ水に慣れていけるように工夫していきたいと思います。



〇〇のつもり遊びたのしいな

コーナー遊びが大好きな子ども達。〇〇のつもりという見立て遊びが盛り上がっています。ままごとコーナーでは、エプロンを着て赤ちゃんを抱っこしたり、料理を作って「Happyバースデーしよう」と毎日のようにパーティーが開かれていますよ。ある日のこと、排泄に誘っているところだったので「今、たまごサラダつくってるー」という子がいました。”じゃあたまごサラダできあがったらトイレに行こうね”と声をかけ、しばらくして”できあがった?どうやって作ったの?と聞くと「うーんとね、ハンカチ入れてチンしたんだよ」と作り方まで説明してくれましたよ。その他にも、”ハンカチうさぎ”という曲に合わせてハンカチうさぎをしたり、子ども達の想像の中でどんどん遊びが広がって毎日楽しいきらりチームさんです♪

☆朝のミルク☆

子ども達の重要な栄養の一つとなっているのが**ミルク**です。毎朝8時45分～ミルクを飲んでます。9時からは園庭に出たり、活動をたっぷりと行いたいと思っているので、9時までの登園よろしくお願いします。

「トイレトレーニングにいい時期は夏!」

夏はトイレトレーニングにぴったりの時期と言われています。個々に合わせて積極的にトイレトレーニングを進めていきたいと思っています



パン屋さん

コーナー遊びでパン屋さんごっこをしました。パン屋の帽子をかぶり、「いらっしゃいませー!」「どれがいいですか?」「はいどうぞー」となりきって遊ぶ子、トングを使いパンやドーナツを袋に入れ、買い物気分を味わうなど、想像しながら楽しんでました。また、新聞紙や廃品を使って、ドーナツやパンも少し作りました。自分で作った物で遊び、嬉しそうにする姿がとてもかわいかったです♪

月刊誌にも載っている「パンやさんにおかいもの」の歌を遊びながら歌ったりと盛り上がるなごみチームさんです。

～食べ物による誤嚥を防ぐには～

食品の窒息事故は4歳以下に起こりやすいと言われています。

保育園でも家庭でも役に立つポイント

- ・食品の窒息事故は4歳以下に起こりやすいと言われています。3歳になるまでは乾いた豆類や乾いた豆類が入ったチョコレートなどは食べさせない。
- ・食事中に子どもの肩を叩いたり、大声で呼んだり、ビックリさせたりしない。
- ・丸くて滑りやすい食品（豆、ミニトマト、ぶどう、団子など）や硬くてうまく噛めないもの（生の人参、りんごなど）は窒息事故に注意が必要です。
- ・食事中は子どもから目を離さない。

特に家庭でも役立つポイント

- ・寝た姿勢で食べる、歩きながら、遊びながらの「ながら食べ」をしない。
- ・乗り物に乗るときは豆類は絶対に食べさせない。急停車や揺れが誤嚥を招くことがある。
- ・上の子が乳幼児に食べ物を与えないように注意。
- ・弁当にミニトマトやチーズ、ブドウなど球形を入れるときは、食べやすい大きさにカットする。（球形の食べ物は噛もうとしても口の中で逃げてしまい喉に入ってしまう危険性が高いので、4つに切ることが大切です）
（ソーセージやスティックチーズなど切り口が円の物は縦に裂きましょう）

窒息予防にも肥満予防にも食べる機能の育成が重要

- ・よく噛まずに丸飲みする
のどに詰まらせる（窒息の）リスク、胃腸に負担がかかる。
- ・口いっぱい頬ばり、早食いをする
過食、肥満を招く、味わいや食の満足を得にくい

園でも家庭でも誤嚥や誤飲に気を付けながら皆で楽しく食事ができるようにしたいですね